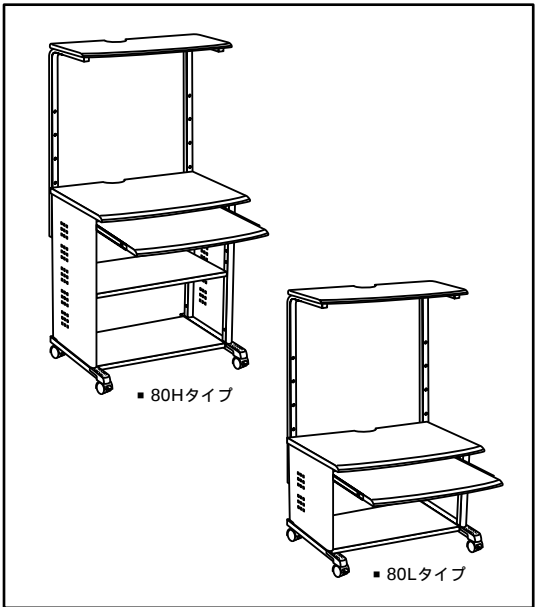


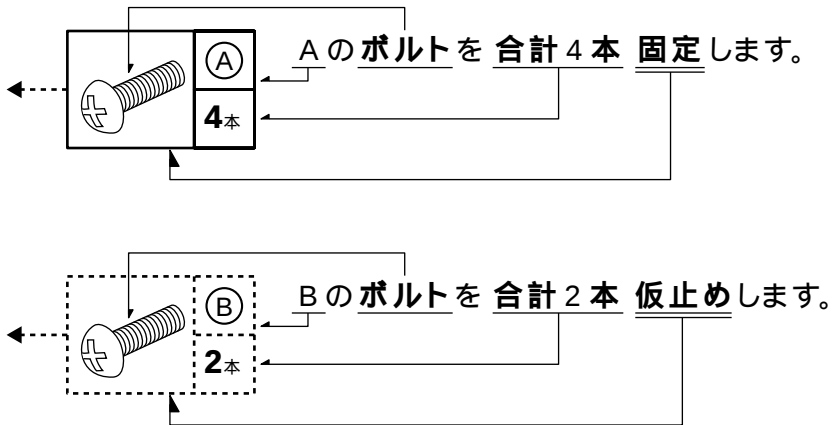
パソコンラック
取扱い及び組立説明書

HYD-80H
HYD-80L

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本製品を組み立てる前に、必ず「組立使用上の注意」をご覧ください、正しく組立、ご使用されますようお願い致します。



組立図使用マーク一覧



付属工具を使っ
ての組立があります。

2人以上で作業
を行ってください。

左右共通の部材を
使用します。

右用と左用とで部材の形
状が異なります。組立
の際に取付け間違いの
ないようにご注意ください。

組立・使用上の注意

- 注意マーク.....この表示の欄は「軽傷を負う又は、物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。取扱いには十分ご注意ください。
- 警告マーク.....この表示の欄は「死亡又は、重傷などを負う可能性が想定される」内容です。取扱いには十分ご注意ください。

- 必ず軍手や手袋などで手を保護してから組立を行って下さい。
 - 組立の際は手や指を挟まないように注意し、ストーブやコンロなど火気のある場所での組立は絶対に避けて下さい。
 - 組立手順に従って指定された位置のボルトは確実に止め、組み立てて下さい。ネジが緩いと危険です。
 - 組立時は床などを傷つけないよう十分ご注意ください。
 - テーブルや棚の上に立つと危険です。絶対に上に乗らないで下さい。
 - ストーブやコンロなど、火気のある場所ではそれらの器具から十分に離れた場所でお使い下さい。
- 必ず屋内で使用し、水のかかる場所や直射日光のあたる場所での使用は避けて下さい。
 - 使用中に組み付けたボルトが緩んできた場合は再度、組立手順にもとづき、増締めを行って下さい。(その際、天板・棚板等に乗せているすべての機器を取り外して行って下さい。)
 - ベンジン・酸・熱湯・シンナー・ミガキ粉・石油などでのお手入れは避けて下さい。必ず強く絞ったぞうきんなどで、拭くなどして下さい。
 - コンセント付きのものは容量を超えて使用しないで下さい。感電や火災の原因となります。

商品に関するお問い合わせは

・エレコム 総合インフォメーションセンター
TEL.03-5337-3024

受付時間
9:00 ~ 12:00
13:00 ~ 18:00

年中無休

エレコムFAXテクニカルサポート
FAX.03-5500-2881

受付時間
9:00 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00
月曜日 ~ 金曜日 祝・祭日を除く

部品一覧表

組み立てを行う前に、以下の部材がすべて揃っているかご確認下さい。

品番	部材外観	品名 数量	品番	部材外観	品名 数量
注 【80Hタイプ用パーツ】⇒【L】タイプにはありません 【80Lタイプ用パーツ】⇒【H】タイプにはありません					キャスター (ストッパー有) 2個
80Hタイプ用		サイドパネル(右) 1枚			キャスター (ストッパー無) 2個
80Lタイプ用		サイドパネル(右) 1枚			フットカバー 2個
80Hタイプ用		サイドパネル(左) 1枚			スライドレール(右) 1本
80Lタイプ用		サイドパネル(左) 1枚			スライドレール(左) 1本
		オーバートップ フレーム 2本	A		ボルト(M6×15) 80Hタイプ 8本 80Lタイプ 4本
		棚板 80Hタイプ 2枚 80Lタイプ 1枚	B		ボルト(M6×38) 12本
		バックパネル 1枚	O		ボルト(M4×8) 4本
		天板 1枚	D		ボルト 4本
		オーバートップ天板 1枚	付属 工具		六角レンチ 1本
		キーボード天板 1枚	付属 工具		スパナ 1本

組立説明

本製品はロックダウン式家具です。必ず組立手順、組立上の注意事項等の指示に従って組立を行って下さい。

使用する工具及び、ご用意いただくもの 軍手 ドライバー

1 注 本説明書はH・Lタイプ共通の説明書となっておりますが、説明書内の図にはHタイプを用いておりますので、あらかじめご了承下さい。

・サイドパネル(右) にスライドレール(右) を、サイドパネル(左) にスライドレール(左) をボルトcで取り付けます。(別図1参照)

・サイドパネル(右) 、(左) の図の位置に、キャスター(ストッパー有) とキャスター(ストッパー無) を付属工具のスパナを用いて取り付けます。

・サイドパネル(右) 、(左) の背面に、オーバートップフレーム をお好みの高さに調節してボルトBで取り付け(仮止め)ます。

・行程 にて仮止めしたオーバートップフレーム の背面から覗くボルトBにバックパネル を引っかけます。

・フットカバー を図の位置に取り付けます。

別図 1
レールを最も縮めた状態の図の2つの穴を使用して取り付けます。
引き出し方向

④ 4本
⑤ 4本
⑥ 2本
⑦ 2本

2 天板 裏面に、行程1で仮組みしたサイドパネル部をボルトBで取り付け(仮止め)ます。

これまでの行程で仮止めしておいたオーバートップフレーム・バックパネル部以外)ボルトをすべて締め付けます。

組立状況が分かり易いように
下から見た図で説明しております。

⑧ 4本

3 注...キーボード天板 を取り付けの前に、スライドレール(右) 、(左)の取り付け部穴位置との吻合状態を確認して下さい。スライドレール取り付け部の長穴と、キーボード天板裏面のネジ取り付け用下穴がずれていたり、スライドレール側面とキーボード天板側面の間に大きな隙間がある場合は、行程2で締め付けたボルトをゆるめ、キーボード天板が取り付けられるよう調節して下さい。(別図2参照)

・キーボード天板 をボルトDで取り付けます。

別図 2
スライドレール
取り付け部
スライドレール
側面
キーボード天板
ネジ用下穴

組立状況が分かり易いように
下から見た図で説明しております。

⑨ 4本

4 ．ボルトAをお好みの高さに取り付け、棚板をはめ込みます。(別図3参照)

注...棚板の吻合用スリットにボルトの頭が完全に収まっているか確認して下さい。吻合が不十分な所は、ボルトとサイドパネルの隙間を調節し、必ず完全に吻合させて下さい。

注...80Lタイプには棚板は1枚、取り付け箇所は一番下の1箇所となっております。

別図 3
隙間2~3mm
ボルト
サイドパネル
棚板

⑩ 4本
⑪ 4本

5 ．オーバートップ天板 をオーバートップフレーム にボルトBで取り付け(仮止め)ます。

．仮止めしておいたボルトをすべて締め付けます。

．以上で組立完了です。

⑫ 4本

完成図

■ 80Hタイプ

■ 80Lタイプ